

令和8年 桂川町
祝 二十歳のつどい



晴

れやかな雰囲気の中、1月11日(日)、桂川町住民センターで令和8年桂川町二十歳のつどいが開催され、84名が参加しました。

平成17年から平成18年生まれが対象の今年の参加者達。久しぶりに再会した友人同士、成長した姿に喜びの声を上げていました。また、参加者一人ひとりが身にまとう華やかな服装は、会場を一層明るく彩っていました。

式典の始まりを飾ったのが、王塚太鼓保存会による演奏。今回は保存会のメンバーに加えて、参加者より2名がサブライズ出演。会場からの驚きの声とともに、見事な幕開けを迎えました。

恩師代表として登壇されたのは、岡本一郎(現東小学校校長)氏。当時の修学旅行や運動会についてのエピソードを語り、会場は懐かしさと笑い声に包まれました。

最後に、参加者代表として登壇された谷口凌麻さんは、「これまで積み重ねてきた経験を土台に、自分の選択と行動により一層の責任を持ち、精進することをお誓い申し上げます。」と、今まで見守ってきた方々への感謝と今後の決意を語りました。

20歳を迎えた彼らが、これからそれぞれの道を歩み、活躍されることを、心より願っております。